



—建設技術公開—

「EE 東北' 24」に出展しました

EE 東北は、平成2年から開催され、今年で33回目を迎えました。

建設事業に係わる新材料、新工法、その他時代のニーズに対応して開発された新技術を公開し、その普及を図ることにより、さらに新たな技術開発の促進と良質な社会資本の整備を通じて、社会に寄与することを目的としています。

弊社東北支社では、今年9回目の参加となり、より多くの方に弊社を知って頂くため、(株)建設技術研究所東北支社に加え、(株)地圏総合コンサルタント、(株)日総建東北事務所、(株)CTIアセンド、(株)環境総合リサーチ東京事務所、日本都市技術(株)のグループ会社5社のCTIグループとして参加しました。

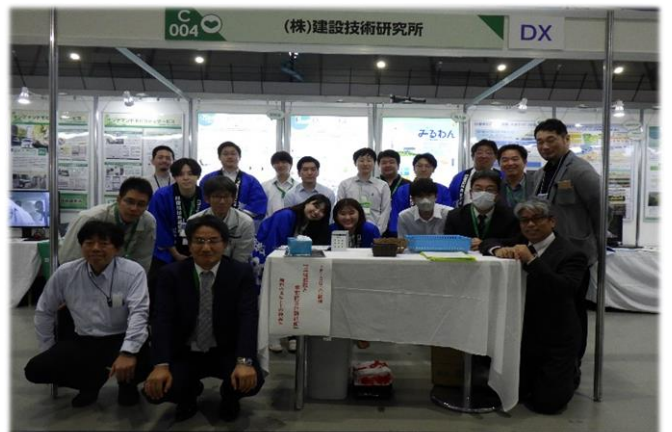
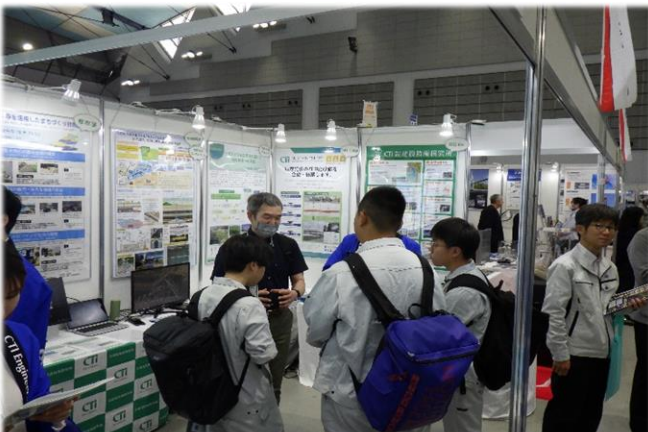
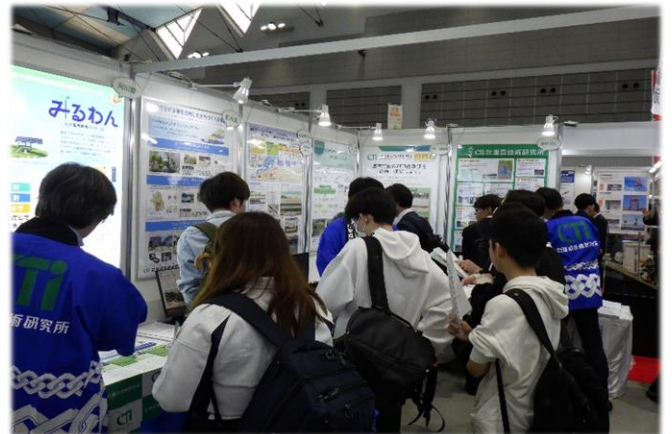
当イベントには出展技術数958点、総来場者数17,100人が来場しました。弊社ブースには合計491名にお越し頂き、昨年を上回る盛況となりました。ご来訪いただいた皆様に感謝申し上げます。また、展示したCTIグループの技術にご興味をお持ちの方は、下記までご連絡いただければ、改めてご説明いたします。

連絡先：tohoku@ctie.co.jp（東北支社営業部 森谷・小沢）

【開催概要】

開催日時：2024年6月5日(水)～6月6日(木)

会場：みやぎ産業交流センター「夢メッセみやぎ」
(〒983-0001 仙台市宮城野区港3-1-7)



【展示パネル】

IoT技術で現地周辺環境を素早くキャッチ!

みるわん

IoT監視観測パッケージ

建設技術研究所のIoT監視観測パッケージ「みるわん」なら、データ取得の簡便が狙い。現場の状況変化とその早い見で知ることができず、損益は多大なコストと監視カメラは1台にデータ配線が可能なため、施工のスピードアップに貢献しています。

RiKkoへご連絡下さい。各現場の状況や工事内容、監視カメラの設置と運用とに合わせた最適なソリューションをご提案いたします。

写真撮影

雨量計
水位計

監視カメラ

3点を必要に応じて
組合わせてます

センシングBOX

※IoTを連携したリアルタイム監視・検知
(危険のリスクを最小限に)

電源BOX

雨量計 (気象庁認定済)

ソーラーパネル

- 観測方式の選択が可能
- 太陽電池発電による自立電源方式、7日間使用可能で手動で観測
- 引込線が不要で、現場設置を簡便化(ワイヤードレス)に貢献できます

監視カメラ*

- 高画質・広視野・センサ機能。夜間や1人でも観測可能
- 高画質のカメラ・センサーによる周辺環境の監視・検知
- 実用性を高めたスチル撮影

※カメラの設置と映像伝送はオプションを要するオプション

写真撮影

水位計

※圧力式・電流式
観測方式は国交省河川管理施設設計に準拠

※センサーカメラの設置は、1台で1台で設置して
モニタリング可能。また、複数台設置して
モニタリング可能。また、複数台設置して
モニタリング可能。また、複数台設置して

CTI 建設技術研究所

[illegible]

北海道三井のビジョン

2020 2025 2030 2035 2040

① 水素製造技術の開発 ② CO₂回収技術の開発 ③ CO₂貯留技術の開発 ④ 水素製造技術の開発

地下ガス化

① 地下ガス化技術の開発 ② 水素製造技術の開発 ③ CO₂回収技術の開発 ④ CO₂貯留技術の開発

技術開発・実証実験

① 地下ガス化技術の開発 ② 水素製造技術の開発 ③ CO₂回収技術の開発 ④ CO₂貯留技術の開発

石炭地下ガス化事業計画

2020 2025 2030 2035 2040

① 民生用と産業用 ② 水素製造技術の開発 ③ CO₂回収技術の開発 ④ CO₂貯留技術の開発

水素の活用/UCG

① 民生用と産業用 ② 水素製造技術の開発 ③ CO₂回収技術の開発 ④ CO₂貯留技術の開発

CCS/CCUS 実証実験

2020 2025 2030 2035 2040

① 民生用と産業用 ② 水素製造技術の開発 ③ CO₂回収技術の開発 ④ CO₂貯留技術の開発

オンデマンドモビリティサービス

公共交通が不便な地域を支援

送迎順序や運行ルートをお客様ご指定



ドライバー向けアプリケーション

乗客の乗降順序、乗降場所のご指定や、乗客の乗降状況を確認できるドライバー向けアプリケーション。スムーズに運行ができるようになります。



乗客向けアプリケーション

乗客は乗降場所、乗降時刻を指定し、乗降場所や乗降時刻の変更も可能。乗客の乗降状況を確認できる乗客向けアプリケーション。スムーズに運行ができるようになります。

まちづくりと共に「開き」のカタチで

新たなモビリティの活用

オンデマンドモビリティサービス

- ・グループウェア：送迎予約・リアルタイムの状況確認、乗降
- ・グリーンシステム：モビリティ
- ・乗客向けアプリケーション：乗客の乗降状況を確認
- ・ドライバー向けアプリケーション：ドライバーの乗降状況を確認
- ・コンプライアンス：コンプライアンス
- ・セキュリティ：セキュリティ
- ・データ分析：データ分析

オンデマンドモビリティサービスは、公共交通が不便な地域を支援する。公共交通が不便な地域を支援する。公共交通が不便な地域を支援する。

コンサルがつかったからPDCAが容易



管理運用アプリケーション

乗客の乗降状況を確認できる管理アプリケーション。乗客の乗降状況を確認できる管理アプリケーション。乗客の乗降状況を確認できる管理アプリケーション。



オンデマンドモビリティサービス

乗客の乗降状況を確認できる管理アプリケーション。乗客の乗降状況を確認できる管理アプリケーション。乗客の乗降状況を確認できる管理アプリケーション。



オンデマンドモビリティサービス



未来につく
安全・安心を

株式 建設技術研究所

オンデマンドモビリティサービス

公共交通が不便な地域を実現!!

シティ Mobi

オンデマンドモビリティサービス

公共交通が不便な地域に不便なく利用できるオンデマンドモビリティサービス「シティMobi」が、2020年10月1日より、徳島県内の指定路線などでの利用が開始。1台あたり15分以内の乗降が可能な専用車両となる。利用料は乗降回数に応じて変動し、乗降回数が増えるほど利用料が高くなる。乗降回数が増えるほど利用料が高くなる。乗降回数が増えるほど利用料が高くなる。

電話でもスマホでも便利に予約

▶利用予約のアプリケーション

①利用予約のアプリケーションにアクセス
②利用予約のアプリケーションにアクセス
③利用予約のアプリケーションにアクセス

利用車やドライバーとの対応をスマートに

▶オペレーター用アプリケーション

パソコンとタブレット端末から利用車やドライバーの管理が行える。オペレーターはスマートフォンから利用車やドライバーの管理が行える。

未来 **こころ** **未来**
安全・安心を

建設技術研究所

[illegible][illegible]

CTI ASCEND Co., Ltd.

サステナブルな事業を通じた 地域復興への貢献

株式会社 CTIAセンド

株式会社CTIAセンドは、東日本大震災の被災地である福島県相馬市玉野地区において、地域資源活用や土地利用施設の使用などのサステナブルな事業を通じて地域活性化に貢献することを目的に、2023年1月に株式会社建設技術研究所のグループ会社として設立しました。

CTIAセンドは、東日本大震災以降、被災地の多くで顕著となっている農業・農事等への減少、未利用地・施設の増加といった課題や、下水道事業における汚泥処理の課題に対して、資源循環型の農業（トウモロコシ栽培）及び加工、販売（イスクワ）や廃棄物の再利用といったサステナブルな手法で地域貢献を目指す事業を展開しています。

業務内容	事業概要
①排水量削減・下水汚濁を低減する。未利用地への人口減少・高効率 ②河川・下水道 ③農産・工業肥料 ④良質な堆肥・糞尿 ⑤水質・土壌改良 ⑥改造成果地 ⑦子実も収穫可能 ⑧トウモロコシ栽培	福島県相馬市玉野地区のウェルカム一帯が対象地域です。 ●生産・流通の連携強化 ■食品のブランド化とPR ○観光との連携強化 △交流・協定による自治体間の関係づくり ▽災害・食料自給率向上の取組
ドローゼー農場 福島県相馬市玉野地区の約50haの広大な農地に有機野菜を生産し、トウモロコシ等の養分作物を生産しながら環境保護を行っている。	白川小学校 地域近くの新築になった小規模校舎で授業を行っています。学校側から要望を受けつつ、環境配慮型を実現しています。
成育したトウモロコシ	収穫されたトウモロコシ

CTI 建設技術研究所グループ 株式会社 CTIAセンド

〒914-0014 福島県相馬市玉野1丁目4番地 TEL: 0245-34-5600

Website

Twitter



SUSTAINABILITY
株式会社環境技術研究所 | サステナビリティ戦略の専門家

GOALS



省エネルギー



節水



リサイクル

既存施設のZEB化改修

既存施設のZEB化改修を 企画・提案します。

現在使用されている施設のZEB化改修をご検討しませんか？
既存施設の可能性調査を行い、
スペックに合わせたZEBグレードを企画・提案します。

ZEB化改修のステップ

Step1 現地調査・ヒアリング

所在地・建物・用途・設備とZEB化改修のメリット・デメリットを把握し、ZEB化改修の方向性を決定します。ZEB化改修の方向性を決定し、ZEB化改修の方向性を決定します。

Step2 改修費算定の確定

改修費算定とZEB化改修の方向性を決定し、ZEB化改修の方向性を決定します。ZEB化改修の方向性を決定し、ZEB化改修の方向性を決定します。

Step3 ZEBグレードの決定

ZEB化改修の方向性を決定し、ZEB化改修の方向性を決定します。ZEB化改修の方向性を決定し、ZEB化改修の方向性を決定します。

Step4 改修仕様設計

ZEB化改修の方向性を決定し、ZEB化改修の方向性を決定します。ZEB化改修の方向性を決定し、ZEB化改修の方向性を決定します。

Step5 施工管理による工事完了

ZEB化改修の方向性を決定し、ZEB化改修の方向性を決定します。ZEB化改修の方向性を決定し、ZEB化改修の方向性を決定します。

CTI保有ビルにおける検討例

建物名	所在地	用途	ZEB化改修の方向性	ZEB化改修の方向性	ZEB化改修の方向性	ZEB化改修の方向性
東京都庁	東京都庁	庁舎	ZEB化改修の方向性	ZEB化改修の方向性	ZEB化改修の方向性	ZEB化改修の方向性
東京都庁	東京都庁	庁舎	ZEB化改修の方向性	ZEB化改修の方向性	ZEB化改修の方向性	ZEB化改修の方向性
東京都庁	東京都庁	庁舎	ZEB化改修の方向性	ZEB化改修の方向性	ZEB化改修の方向性	ZEB化改修の方向性
東京都庁	東京都庁	庁舎	ZEB化改修の方向性	ZEB化改修の方向性	ZEB化改修の方向性	ZEB化改修の方向性



ZEB化改修の方向性を決定し、ZEB化改修の方向性を決定します。



ZEB化改修の方向性を決定し、ZEB化改修の方向性を決定します。



ZEB化改修の方向性を決定し、ZEB化改修の方向性を決定します。



ZEB化改修の方向性を決定し、ZEB化改修の方向性を決定します。

共同企業

2016年7月より東京電力グループ企業、電力会社と共同で事業を行います。

株式会社：日本電力 株式会社：東京電力 株式会社：東京電力 株式会社：東京電力

株式会社：日本電力 株式会社：東京電力 株式会社：東京電力 株式会社：東京電力




CTI Engineering Co., Ltd.

ご興味あるテーマがございましたら下記担当部署へお問合せ下さい

株式会社建設技術研究所

■ お問い合わせ先：東北支社 営業部

〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町4丁目1-25 (JRE 東二番丁スクエア)

TEL : 022 (261) 4261 FAX : 022 (264) 4423

<https://www.ctie.co.jp>